

親の世代が存命のうちに 全拉致被害者の即時一括帰国を 実現せよ！国民大集会

5月の国民大集会後、国際情勢はめまぐるしく動いていますが、拉致問題に表だっでの進展はありません。だが、解決への道筋が少しずつ見え始めていることも事実です。

トランプ米大統領は8月19日に、今年中に金正恩総書記との首脳会談を行うと明らかにしました。家族会・救う会・拉致議連は9月21日から25日まで訪米して、次に米朝首脳会談が持たれる時、トランプ氏が金正恩氏に、拉致問題解決のため高市早苗首相に会うよう話してほしいと米政府、議会、民間専門家らに訴えました。高市首相も9月22日、ニューヨークでトランプ氏と会談した後、「私自身が決意をもって取り組んでいる拉致問題については、その即時解決の重要性を改めて強調し、トランプ大統領から、全面的な支持を得ることができました」とインターネットに投稿しました。

解決への道筋がより明確になるためにも、「全拉致被害者の即時一括帰国を実現せよ」と、日本中で声を上げ続けようではありませんか。

11月8日に家族会、救う会、拉致議連、知事の会、地方議連の5団体主催で、今年2回目の国民大集会を開きます。高市早苗総理大臣と木原稔拉致問題担当大臣にも出席をお願いしています。救出のシンボルであるブルーリボンバッジをつけてぜひお集りください。

令和8年11月8日(日) 午後2時～4時 シェーンバッハ・サボー



と き 令和8年11月8日(日) 午後2時から4時まで

開 場 午後1時(先着順)

ところ 砂防会館別館1階、シェーンバッハ・サボー

東京都千代田区平河町2-7-4 TEL: 03-3261-8386

地下鉄永田町駅(有楽町線・半蔵門線・南北線)4番出口徒歩1分

5番出口(都道府県会館前)はエレベーターあり

赤坂見附駅(銀座線・丸ノ内線)が永田町駅に接続

登壇者 司会: 櫻井よしこ

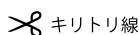
高市早苗総理大臣(要請中)、

木原稔官房長官・拉致問題担当大臣(要請中)、

家族会・救う会代表、拉致議連代表、知事の会代表、地方議連代表、

各党代表、特定失踪者家族会代表

参加費 無料(会場カンパ歓迎)



キリトリ線

◆国民大集会参加票 警備上の必要のため、当日ご持参を。

お名前		電 話	-	-
住 所	〒			
同伴者(同居されている方) お名前				

以下は今年9月21日から25日まで、家族会・救う会・拉致議連が訪米した際の、横田拓也・家族会代表の挨拶文と訪米団アピールです。

◆49年間、姉、めぐみには喜びや安らぎのかけらもなかった

本日、面会のお時間を頂きまして有難うございます。

北朝鮮の存在は国際社会に対して脅威を増し続け、主権や人権が踏みにじられる根源になっています。

私の姉めぐみは13歳の時に北朝鮮の工作員達によって拉致されてからこの11月で49年を迎えます。どれだけ苦しい毎日を暮らしているでしょうか。

喜びや安らぎの欠片（かけら）すら無い中で、家族との再会を望み、故郷への帰国を願いながら毎日を生き抜いています。北朝鮮の人質外交を許す訳には行きません。

母の早紀江は90歳です。今日は元気であっても明日は元気ではないかもしれません。

母とめぐみには抱き合って再会してほしいと思います。

◆私たちは絶対に諦めない

国際情勢は、北朝鮮問題を少し前進させる兆しが出てきています。

日米首脳会談、米中首脳会談開催の報道、米朝首脳会談に向けた水面下の動き、その先に日朝首脳会談開催もあるかもしれません。米朝首脳会談開催の際は、米国が必ず日本人拉致問題解決について北朝鮮に強く迫ってほしいと思いますし、日朝首脳会談開催が米朝首脳会談開催の前に開催される事になれば、日本の最優先事項である拉致問題解決について協議する事を改めて理解してほしいと思います。

大切な家族を人質として拘束されている事、わが身に置き換えればどれだけ理不尽な事かが分かります。この問題で私たちは負ける訳には行きません。絶対に諦めません。

全拉致被害者の即時一括帰国が実現するよう、引き続きのご理解とご支援を宜しくお願い致します。

■訪米団アピール

尊敬するアメリカ合衆国の政府、議会、専門家の皆さま

米朝首脳会談が持たれる可能性が高まっている中、皆様と再びお会いできますことをお礼申し上げます。

北朝鮮による拉致は許しがたい国家テロです。来年で横田めぐみさんたちが拉致されて半世紀近くが経とうとしています。めぐみさんをはじめとする多数の被害者がいまだに家族のもとに帰ることが出来ずにいます。

昨年有本恵子さんの父の明弘さんが96歳で逝去され、家族会メンバーの親の世代は90歳の横田めぐみさんの母早紀江さんお一人となりました。

家族会・救う会は今年2月「親の世代の家族が存命のうちに全拉致被害者の一括帰国を実現させることが、日本が北朝鮮に人道支援、独自制裁解除、国交正常化後の経済協力をする条件だ」とする運動方針を再確認しました。

トランプ大統領は、2019年のハノイでの第2回米朝首脳会談では拉致問題を提起し、金正恩委員長はそれに対して拉致問題を話し合うため安倍晋三首相に会う準備があるという趣旨の発言をしました。米国の最大関心事である北朝鮮の核問題と日本の最優先課題である拉致問題を共に解決することを求めたのです。

トランプ米大統領は昨年10月訪日された折、家族会・救う会に面会し、次に金正恩委員長に会う時拉致問題を提起すると明言されました。

米朝首脳会談が実現するなら、この姿勢を堅持し、金正恩氏に拉致問題を解決するために高市早苗首相と早期に向き合うよう強く求めていただきたい—これが私たちの切なる願いです。

なんとしても親の世代の家族が存命中に拉致被害者を取り戻したいという、私たちの強い思いを、皆さまにご理解いただき、またご支援いただきたい、これが今回の訪米の目的です。ご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

2026年9月 家族会・救う会・拉致議連訪米団一同

警備の都合上、大きな荷物、長い棒、団体の旗、スピーカーは持ち込まないでください。
特定団体の制服での参加もご遠慮ください。

※高市首相に全拉致被害者の即時一括帰国の
実現を求める、はがき・メールを！

〒100-8968千代田区永田町2-3-1内閣総理大臣 高市早苗 殿
首相官邸のホームページ=<http://www.kantei.go.jp/>の「ご意見募集」利用

主 催	北朝鮮による拉致被害者家族連絡会（代表 横田拓也） 北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会（会長 西岡 力） 北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出するために行動する議員連盟（会長 古屋圭司） 北朝鮮による拉致被害者を救出する知事の会（会長 黒岩祐治） 拉致問題地方議会全国協議会（会長 松田良昭）	11/8 国民大集会
事務局	救う会 〒112-0013東京都文京区音羽1-17-11-905 電話03-3946-5780 FAX03-3946-5784 事務局長＝平田隆太郎 info@sukuukai.jp http://www.sukuukai.jp （署名用紙・ちらしのダウンロード可）	
募金先	郵便振替口座 00100-4-14701「救う会」／ゆうちょ銀行 店名019 当座 0014701 みずほ銀行 池袋支店（普）5620780 救う会 事務局長 平田 隆太郎（ヒラタ リュウタロウ）	